## ワクチン接種証明為をiPhoneとApple Watchに

2022/1/16

~

キャンセル



# 国際規格に準拠した 二次元コード 17:46:12 二次元コードを隠す 氏名を表示する 生年月日を表示する 接種回数 3回 最終接種日 2021年12月07日



以下は現時点出来ない

■マイナンバーカードに旧姓併記がある方

■パスポートに旧姓・別姓・別名併記がある方

■パスポートとマイナンバーカードの氏名表記が異なる方

## 我が家では私は全て出来、妻はパスポート期限切れで海外用は出来なかった

### 接種証明書アプリでできること

#### 発行

日本国内用と海外用の新型コロナワクチン接種証明書を取得

#### 提示

取得した接種証明書は、アプリを起動すればいつでも表示

#### 読取り

他のスマートフォン等で表示された接種証明書の二次元コードを 読み取って、内容を確認することができます。(次ページ)



右上の時計が動いているのはスクリー ンショットなどによる偽造を見破る為

.... 🗢 💼

10:24

我が家では私は全て出来、妻はパスポート期限切れで海外用は出来なかった

妻の二次元コードを読み取る

氏名 吉田 <sup>·</sup> ···································	
生年月日 <b>1000 午 11月 27日</b>	
旅券番号	
ワクチンの詳細	
<sub>接種記錄件数</sub> 2 件	
最終接種日 2021年09月25日	
接種年月日	2021年09月04日
ワクチンの種類 COVID-19 mRNA	
メーカー名 <b>ファイザー</b>	
製品名 コミナティ	
製造番号 FF3620	
✓ 有効な証明書です。	
	_

#### アプリ登録後iPhoneのヘルスケアとウォレットに連動するやり方

iOS15の新機能である「写真の中のQRや文字を認識する機能」

iPhoneの「設定」→「一般」→「言語と地域」→「テキスト認識表示」をオンにすると、 「テキスト認識表示」をオンにすると「テキスト認識表示をオンにしますか?」 というポップアップが出るので「オンにする」をタップ

「接種証明書アプリ」を開き、さきほど発行した証明書をタップ。

 $\downarrow$ 

「二次元コードを表示する」をタップ。

 $\downarrow$ 

表示された二次元コードのスクリーンショットを撮り、「写真」に保存する。

 $\downarrow$ 

「写真」アプリを開き、先ほどスクリーンショットした二次元コードの画像を開き、 その画面上で指で長押しすると「ヘルスケアで開く」という表示が出てきます。

 $\downarrow$ 

「ウォレットとヘルスケアに追加します」という確認画面が出てくるので、 下のほうにある青地の「ウォレットとヘルスケアに追加」をタップ。

 $\downarrow$ 

ウォレットの中に「ワクチン接種カード」という項目が増えました。(次ページ)

自動でないので、追加接種後しばらくしてから上記をやる必要がある



## iPhoneのウォレットから見せる





## Apple Watchから見せる

デジタルクラウン ダブルクリック でウォレット出す

